

八女市スーパースクール事業 「冬キャンin焚火の森」



期 日:令和5年12月26日(火)・27日(水) 一泊二日
会 場:奥八女焚火の森キャンプフィールド



①



②

①・②

班に分かれて【薪割体験】。割った薪はキンドリングクラッカーという道具を用いてさらに小さくして、焚火で使用した。



③



④

③・④

猟師である宮川さん。参加者たちは、普段は聞けない狩猟に関する講話に耳を傾けていた。また、宮川さんが実際に捕らえたイノシシ・シカ・ヒヨドリなどのジビエ肉を用いたBBQをいただいた。



⑤



⑥

⑤・⑥

八女茶発祥の地「霊巖寺」にて、日種住職の指導のもと座禅体験を実施。また、八女茶発祥600周年の記念の年に、松尾太郎五郎久家の子孫である松尾さんから美味しい八女茶の淹れ方を教わった。



⑦



⑧

⑦・⑧

1日目の夕食及び2日目の朝食は自分たちで調理。特に1日目の夕食は、班ごとに異なる献立をあらかじめ作成し、栄養バランスなどの観点からコンテスト形式を実施して、大変盛り上がった。



⑨

⑨
「霊巖寺」から【座禅岩ハイク】。600年前、中国の明からこの地に八女茶を伝えた栄林周瑞禅師に、想いをはせた。



⑩

⑩
軽食を片手に、仲間と焚火を囲む。【天体観測】では、時折見える雲の切れ間から土星と木星を見ることが出来た。



⑪

⑪
最後の活動は【ミニ門松づくり】。参加者一人ひとりが過行く年を顧みたり、来たる新年の抱負を思い描いたりしながら、世界に一つだけのオリジナル門松を作成した。